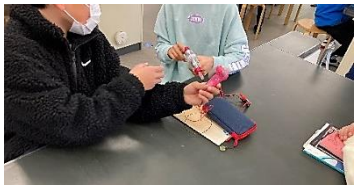
２月１３日　貴生川小学校６年生出前授業＜関西電力株式会社＞感想

＜学級数３　計.８１名　理科室　③6-2　④6-1　⑤6-3＞

授業の流れ

１関西電力とは　２発電とは（仕組み）　　３手回し発電機を使って電気を作ろう

４様々な発電の原理を模型で見て、使って実際に知ろう（火力・原子力、光、風力）

・テレビを使った説明がとても分かりやすかった。
・関電が二酸化炭素を出さない工夫をしていることが分かった。
・クイズしたり、電気を作る仕組みを目で見られたりしてすごくためにもなったし、楽しかった。
・５年で使ったコイルが電気に使われていると知り、また調べたい。
・発電の仕組みが分かり、とても興味が持てた。
・電気を作るにもそれぞれメリットやデメリットがあると知り、作ることは大変だと感じた。
・節電をしっかりしたい。
・電線の中で、銅やアルミと分かれているのがすごい。
・説明がとても分かりやすく、風力や水力や火力・原子力や太陽光など模型がとても分かりやすかった。
・発電するのに、再生可能エネルギーがいっぱいあることがわかった。
・電気の道すじがよく分かった。自分たちの家までどうやって来るのかがよく分かった。
・コイルと磁石で電気ができることを初めて知った。
・タービンを回す工夫がたくさんあることも分かった。
・限りあらうエネルギーを使っているのでこれからは節電したい。
・電気がどうやって作られるのか知りたかったので、水や風、太陽などの力で作れることにまず驚いた。また、二酸化炭素を出さないためにすごく工夫されていることに驚いた。
・クイズで電気がとても速いということが分かった。
・とにかく実験が楽しかった。
・日常の中の電気がとても大切だということがよく分かった。
・日本は資源が少ない国だと知り、ますます資源や電気を大切に使おうと思った。
・実験では、火力発電の仕組みが一番驚いた。
・今まで○○発電という言葉はよく聞いたけれど、発電方法（仕組み）は知らなかったのでそれが分かってよかった。
・発電に関する建物を意識して歩きたい。
・これからの学習に生かしたい。
・実験が本格的ですごかった。

・電気の事や仕組みが全く分からなかったので、今回の実験や説明でものすごくよく分かった。
・電気を作ったり送ったりするのに、たくさんの人が関わってくださっているので私たちは電気が使えるということがよくわかった。
・実際に発電の仕組みを装置で見ることができ、とてもよく分かった。
・磁石が動くと発電することがすごいと思った。
・実際に発電に関われてよかった。
・水力発電で水をビービー弾で説明していただいたのがすごくよく分かった。
・電気には限りがあるから、いろいろな方法を組み合わせて作っていくことが必要だと分かった。
・もっと電気について知りたくなった。
・遠いところから私たちの家まで１秒もかからず電気が届くことにびっくりした。
・タービンが胴回り発電するのか気になっていたので、それがよく分かったよかった。
・普段何気なく使っている電気について、仕組みや不思議などいろいろ意識出来てよかった。
・電線が重いのにびっくりした。また、電気が届くまでにいろいろな場所に寄ってくることも分かった。
・初めて知ることばかりでワクワクした。
・どうやって電気が来ているのか、絵や図や写真で説明していただいたのですごくよく分かった。動画もあればさらにいいと思った。
・手から機械へなど発電の工夫や進化がよく分かった。